

此階級闘争の如何なる方法に依るべきかを、直接行動  
に依るべきト云フヤ、直接行動ニ中止

湯浅作太郎

労働者の生産源泉たる力に尊ぶべきに依るべき  
であるト云ハレタノミテハ何ニモナラナイ、尊ぶに依ル、ト共尊  
ぶに依ルノ待遇を度々不ならざるに現存ノ労働者ニ全ク  
免れ去ルルニ如何にシテ免れ共尊ぶべきトナス(可カ)ニ依  
ル共生を以テテ然ラズルニ則テ但全ク依るニテ労働者ニ依  
ル下ノ労働者自身ニ解決スルルニ例ニテ労働者ニ依  
ノ解決ニ依行ニ就テ他人ノ介在ヤル下ニ自身ノ思フ  
結果ヲ得ラレ難ク、且ニ労働者カヤ以テヨリモヨク結果  
ヲ得ラレタトニテモ労働者自身カ得ル結果ニ依ルニ

労働者ニ依る労働者自身ニ依る労働者自身ニ依る

工友会 後進会

正進会 後進会

一、会ノ模様

聴衆約百名ニテ最初ノ幹事ニ依る  
正服聖堂 約六名位